

三陸大槌町 郷土芸能かがり火の舞

かがり火に照らされた荘厳な夜の神社で
舞い踊る郷土芸能を鑑賞してみませんか？

年に一度、町中が熱気に包まれ盛り上がる大槌まつり。
その前夜祭として神社で舞を奉納する「宵宮(よいみや)」の雰囲気
を大槌を訪れた観光客に楽しんでいただく企画、三陸大槌町「郷土
芸能かがり火の舞」を4月～9月まで月2回開催します。
かがり火に照らされ、幻想的な雰囲気の中で舞い踊る郷土芸能を
荘厳な夜の小槌神社でお楽しみください。

町民の皆さんも鑑賞できますので、ぜひお越しください。

主催：大槌町郷土芸能保存団体連合会

お問い合わせ：(一社)大槌町観光交流協会 TEL 0193-42-5121

岩手県

大槌町



伝承

神々

勇壮

華麗

狂巖

交流

三陸大槌町「郷土芸能かがり火の舞」

プレイベント参加者の声 (2020年12月)

*
 厳かな雰囲気です昔からある
 伝統文化を見られて嬉しい。
 思い出に残る。
 (千葉県から訪れたご夫妻)

*
 若いメンバーから「やらない
 んですか」と言われる
 中、ありがたい機会だ。
 団体存続には観光客に向
 けての発信も必要になっ
 てくる。
 (大槌町虎舞協議会: 菊池会長)

*
 大槌の歴史文化や人と触れ
 合い思い出を深めてほしい。
 東北DC終了後も恒例の事
 業としたい。(大槌町観光交流
 協会宿泊部会: 立花会長)

〈岩手日報 2020年
 12月15日付記事より転載〉

4月	10日(土)	▼ 開催 スケ ジュー ル	7月	10日(土)
	24日(土)			24日(土)
5月	8日(土)		8月	14日(土)
	22日(土)			28日(土)
6月	12日(土)		9月	11日(土)
	26日(土)			25日(土)

●出演団体は、観光交流協会のホームページ、SNS等を随時確認いただくか、日付が近くなってからお問い合わせください。



【大槌小釜郷鎮守 小釜神社】

大槌の新山高原(標高約1000m)の標高560m付近に明神平と呼ばれる平地があり、ここに土地の開拓者を祀ったのが小釜神社の発祥地と伝承されており、大同年間(807年頃)が神社の起原とされる。
 御祭神 日本武尊(やまとたけるのみこと)
 岩手県上閉伊郡大槌町上町2-16



新型コロナウイルス拡大防止対策にご協力お願いいたします。

マスク着用・手指アルコール消毒・神社境内または会場でのソーシャルディスタンス・会話マナーなど守ってご覧ください。

三陸大槌町「郷土芸能かがり火の舞」 ～小釜神社 夜の郷土芸能演舞企画～

●開催日時：4月～9月までの第2・第4土曜日
 20:00 から 21:00まで(予定)

●鑑賞料金：
 町外の方…500円(税込)／1名

※小学生未満(未就学)は無料です。
 ※宿泊先に要予約。送迎あり。
 ※町外にお泊まりの方、または日帰りでの鑑賞をご希望の方は下記までお問い合わせください。

町民の方…無料でご覧いただけますが「郷土芸能伝承協力金(募金)」のご協力をお願い致します。

●備考
 ※雨天時は別会場(室内)となります。
 ※その他、詳しくは下記までお問い合わせください。

●プレイベントの様子を撮影したPR動画はこちら▶



■主催：大槌町郷土芸能保存団体連合会

■お問い合わせ先
 一般社団法人 大槌町観光交流協会
 〒028-1116 岩手県上閉伊郡大槌町本町1-1
 TEL: 0193-42-5121/FAX: 0193-42-5122
 電話受付時間 8:30～17:30【土・日・祝日定休】

<https://otsuchi-ta.com>

